

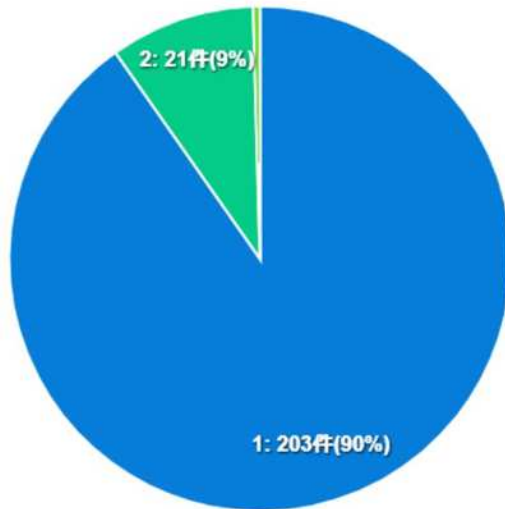
「少子化を見据えた学校規模の適正化・適正配置に係る基本的な方向性(案)」

の検討に係る保護者アンケート集計結果

令和5年10月

御浜町教育委員会

(1) 子どもの数が極端に少なくなり、保護者が子どもの成長や学校生活に不安を感じるという保護者の意見も出されている。そのような中、今後も児童生徒数が減少していく状況を踏まえると、学校の統合もやむを得ない。



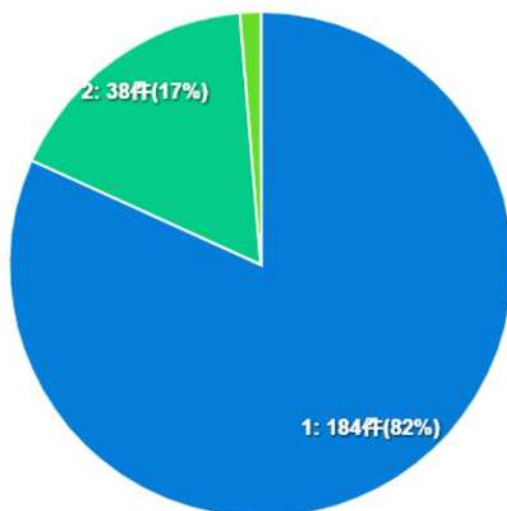
- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

	件数	%
1.はい	203	90%
2.いいえ	21	9%
3.未回答	1	0.4%

* (1) 「いいえ」の主な理由

- ・御浜小と阿田和小が統合するのはもう少し先でもいいのではないかと、阿田和小での今の人数がちょうどいいと思う。もう少し極端に減るなら統合も仕方ないと思う。
- ・自宅から歩いて通える小学校があるほうがいいと思う。保育所を卒園し送り迎えが当たり前だった生活から、自分の足で学校まで歩いて、車や横断歩道など危険な場所も自分で察知する力を身につけてほしい。知らない地域の人にも自分から挨拶できるようになってほしい。
- ・地域との繋がりや少人数を活かした教育をしてほしいから

(2) 子ども一人ひとりの個性やニーズに応じて学校を選択できるよう、町内の校区を自由化し、小学校・中学校ともに、それぞれ規模の大きな学校と小さな学校の2校ずつに統合した方がよい。



- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

	件数	%
1.はい	184	82%
2.いいえ	38	17%
3.未回答	3	1%

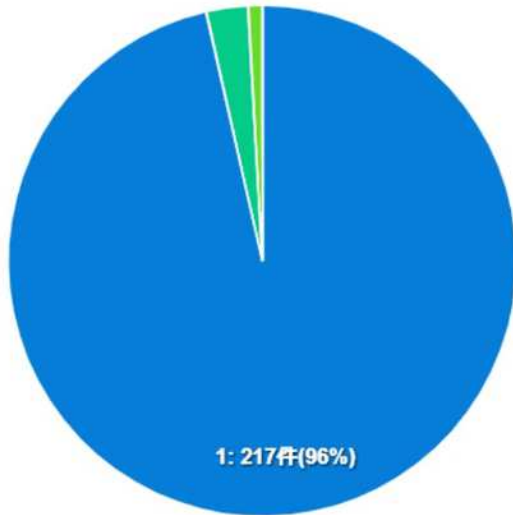
* (2) 「いいえ」の主な理由

- ・そもそも統合してしまうと選択肢が減る。子ども一人ひとりのニーズの事を考えるなら、校区を自由化したらいいだけだと考える。

* (2) 「いいえ」の主な理由《続き》

- ・校区を自由化すると、マイクロバスなどが出しにくいと思うのである一定の縛りは必要かと考えます。
- ・子どもの個性やニーズに対応させる事は賛成だが、必ずしも学校の規模が必然だとは思わない。財政的にも、ひとつの学校で、多様性のあるクラス編成でも良いのではないか。

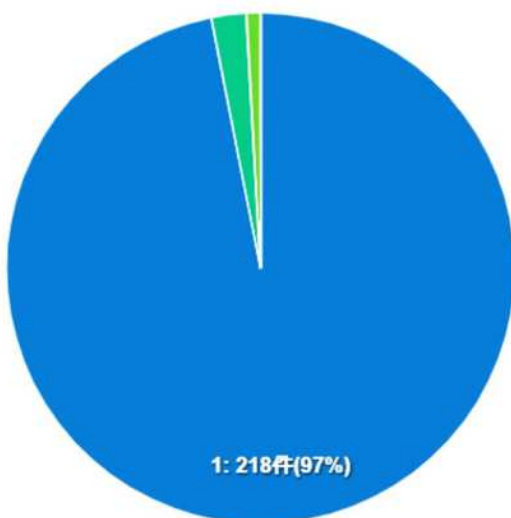
(3) 学校が統合された場合、通学距離が長くなるので、通学用のスクールバスを運行すべきである。



- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

	件数	%
1.はい	217	96%
2.いいえ	6	3%
3.未回答	2	1%

(4) 通学用のスクールバスを運行する場合は、できるだけ保護者に経済的負担をかけないように配慮すべきである。



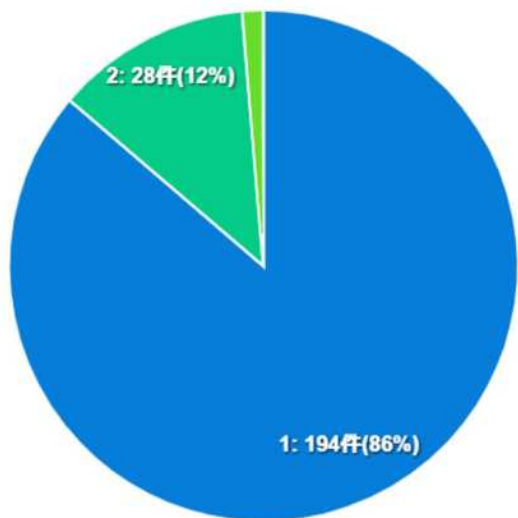
- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

	件数	%
1.はい	218	97%
2.いいえ	5	2%
3.未回答	2	1%

* (3) ・ (4) 「いいえ」の主な理由

- ・少ない生徒の為に予算を使わなければならないのでは？

(5) 町内小中学校の防災上の課題や、校舎老朽化の課題を解消するためにも、近い将来、統合した上で新校舎の建設に取り組む必要がある。



- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. 未回答

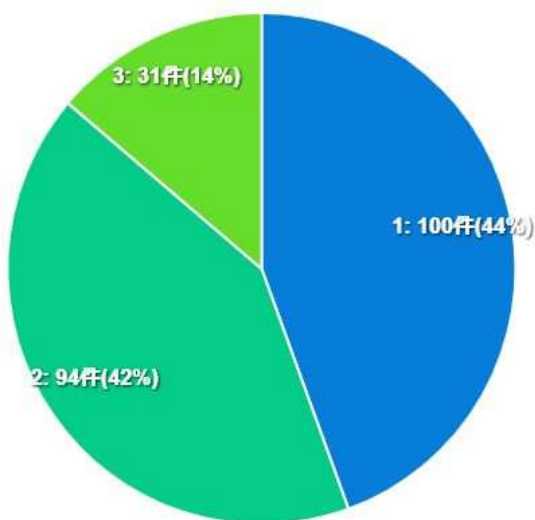
	件数	%
1.はい	194	86%
2.いいえ	28	12%
3.未回答	3	1%

* (5) 「いいえ」の主な理由

・新築できればベストですが、予算、場所、時間を考えるとスピーディーに進まない気がします。
・財政上の理由で統合を検討するなら、新しい学校建設はあり得ないとする。
・防災には様々なやり方がある。防災のために新校舎を建設するという考え方は結びつかない。

(6) 【(5)で「はい」と回答された方にお聞きします。】新校舎建設までの、当面の防災上の課題への対応として、次の①と②の2つの方法が考えられますが、よりよいと思われる方法を選択してください。

- ① できるだけ早急な対応が必要とされるため、既存の小中学校への一時移転を検討する。
- ② 学校での避難訓練や防災教育を充実させ、当面、現在の校舎の継続使用を検討する。



- 1. ① できるだけ早急な対応が必要とされるため、既存の小中学校への一時移転を検討する。
- 2. ② 学校での避難訓練や防災教育を充実させ、当面、現在の校舎の継続使用を検討する。
- 3. 未回答

	件数	%
1:①	100	44%
2:②	94	42%
3.未回答	31	14%

※その他にもご意見がありましたら、ご記入ください。

さまざまなご意見をお寄せいただきありがとうございます。紙面の都合上すべてのご意見を紹介することができませんので、「基本的な方向性」に関する主なご意見についてご紹介いたします。また、内容的に重複するようなご意見についても整理させていただいておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

スクールバスを運行していただければ、通学距離の面でも防犯面でもとても安心です。

子供達の命があってこそその新たな取り組み。災害に巻き込まれる前にしてほしい。仮統合すれば良い面悪い面が出てきて新たな学校を建てる時に活かそうです。

阿田和小は津波の心配があり、実際、災害が起きた時に子供の命を守りきれのか大いに不安がある。避難訓練をしても、実際地震や災害が起きた時には、子供の足で走り続けるにも限界があると思う。踏切があったり地割れが起きた場合、紀南病院まで行けるか不安だ。

神志山小学校、尾呂志小学校は御浜町内では小規模な位置付けだと思います。阿田和、御浜小の保護者の意見よりも小規模学校保護者、子ども達の意見を尊重しないとイケないと思います。多数決では小規模学校の家庭数が少ないので比較はできないと思いますが。

何年も前から討論されている難しい問題だと思います…災害は予想できないので、早急に進めてほしいのはもちろんですが、現状で出来る対策や予防をしっかりと学校生活を安心して楽しんでもらいたいです。

御浜町の経済的な負担とかも考え、合理的な判断が必要だと思います。町民の税金が上がり、生活が苦しくなるようでは、子供も増えません。そうすると、新しい学校を建てたとしても、無駄になる可能性もあります。

どこの小学校や中学校を残して使うとか、揉めて話が進まないといけないので、高台に新しい校舎を作った方が良いと思う。

大まかな方向性は確認できました。今後はこのアンケート結果等を通じてどのような具体化されるか、またその後も町民が内容の確認や意見などをできる機会の設置をお願いします。

もしスクールバスを運行する場合、帰りは1便だけでなく、クラブ活動をしている子たちのためにも遅い時間にもう1便あってほしいと思う。

御浜町全体の子供たちにとっては不意の、環境変化だと思います。環境変化に敏感な子供達には、最大限の配慮をお願いします。こちら最大限の子供のケアを致します。遅かれ早かれ必要不可欠だと思います。防災面もありますし、迅速な対応をよろしくをお願いします。

この先、小規模で生徒一人一人をしっかりと教育できる学校の需要が増えてくると思います。町が学校維持の予算を懸念するのであれば、維持費の少ないコンパクトな学校づくりを進めていくのがいいのではないかと思います。